

## 中心市街地のまちづくりについて

### 一般質問



中右 憲利 議員  
(21 政会)

**問** ビジネスホテル誘致に伴う北条旧商店街活性化の方策について。

**答** 本年度は地方創生加速化交付金を活用し、北条旧市街地町屋くらし再生塾を開催し、地域の方々、有識者に参加いただいでビジョンの取りまとめを行っています。今後良好な住居環境と町屋を活用したにぎわいの実現に向けて、人づくり、魅力づくり、空き家を活用した空間づくり、情報発信などビジョンの具体化を図っていきたくと考えています。

**問** 三井住友銀行から住吉神社を経て五百羅漢に至る通りは周囲を見ながら歩くにはいい通りだと思う。できれば通りを雰囲気のある舗装にして、家や商店の隅を借りて素人さんが作ったような個性的な石仏などを置かせていただき、「石仏通り」「歴史通り」というような名前をつけるというのはいかがか。

**答** 今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

**問** 北条栗田線を活性化するための旧加西市庁舎の活用方法について。

**答** 耐震性等を考えるとリニューアルは難しいと考えており、北条旧市街地活性化事業や行財政改革の観点から、跡地を更地にして何らの民間活用ができればと考えています。

**問** テナント入居を含むアスティアかさいの活性化について。

**答** (副市長) テナントを必死になって探しています。現在、入居経費はイオンの6割程度に抑えています。来年度から内部の管理体制のコスト削減を図ることも考えています。定期的なフリーマーケットや北条鉄道と絡めたイベントの開催、また、イオンのようにコープとしての宣伝をすることで人を呼び込むことを考えています。今後、商工会議所が入り、ホテルの建設によって状況は変わるとは思いますが、市としても前向きに精力的に取り組んでいきます。

#### ■その他の質問項目

- ・人口増施策について
- ・公共交通について

## 市民の健康づくりについて

### 一般質問



衣笠 利則 議員  
(21 政会)

**問** 市民の健康診断受診状況について。

**答** 国民健康保険での取り組み状況は、平成22年からの5年間で1%しかふえていませんが、日頃より通院されている方も多く、あえて健診を受ける方が少なくなっています。

受診率向上に向けては、加西市老人クラブ連合会の協力も得ながら取り組んでいるところです。

**問** 歩くまちづくり条例制定後の状況と、早朝・夕暮れ時

の歩行者の安全策について。

**答** 27年度には運動体験会、ウォーキング教室等の開催、そして、運動ポイント事業も立ち上げ、市民の方々の健康増進を図りながら、普及啓発に取り組んできたところです。

安全面では、運動指導員が向向いて、正しいウォーキングの仕方やコースなども指導しており、今後も地域の方々と相談をしながらウォーキングコースの設定をしたいと考えています。

また、大手スーパーには、タッチスタンドの設置と健幸ポイント事業にご協力をいただいています。タッチスタンドによるポイントの累積は市民の関心も高く、スタートから1カ月の参加者数は実人数で約2,500名あり、1日の平均利用者数は600名程度になっています。

**問** ラジオ体操の推進について。

**答** ラジオ体操におけるまちづくりとして、著作権の承認を得て、播州弁によるラジオ体操のCDとDVDを作成しています。また、大谷武一氏の生誕の地でもあることから、PR看板の設置についても実現に向けて進めていきたいと考えています。

#### ■その他の質問項目

- ・空き家対策特別措置法について
  - 空き家の現在の状況と入居の条件について
  - 市条例による、販売業者との連携について
  - 地域（自治会）との空き家の管理体制はできているか